

2018年度 男女共同参画委員会のまとめ

(1) 2018年度委員会構成 理事8人・担当役員1人・職員3人

2018年度の活動

1) 活動方針

男女共同参画（社会や家庭、職場で、性別を問わず、誰もが1人の人として尊重され、お互いに認め合うこと）をテーマに、社会や組合員の生活場面での「気づき」や、職員の労働環境における男女共同参画をすすめるためにとりくみをします。



2) 活動内容

①気づきの活動

- ・組合員向け企画「“笑いあえる家族”の作り方 お教えします」を開催しました。

日 程：2018年10月27日（土）

場 所：岸和田市立総合福祉センター

参加者：44人（子どものお世話10人・小学生見守り4人）

講 師：おやこひろば桜梅桃李代表 心理カウンセラー
柳谷和美氏

- ・役職員向け学習・講演会を具体化しました。

- ・役員から現場の管理職まで、イクボス宣言をする対象者の拡大をめざし具体化を図りました。

②広報活動の推進

- ・ホットメール（組合員活動情報誌）、機関誌いづみ、ホームページに、委員会報告と行政訪問報告を掲載しました。

③委員会活動の推進

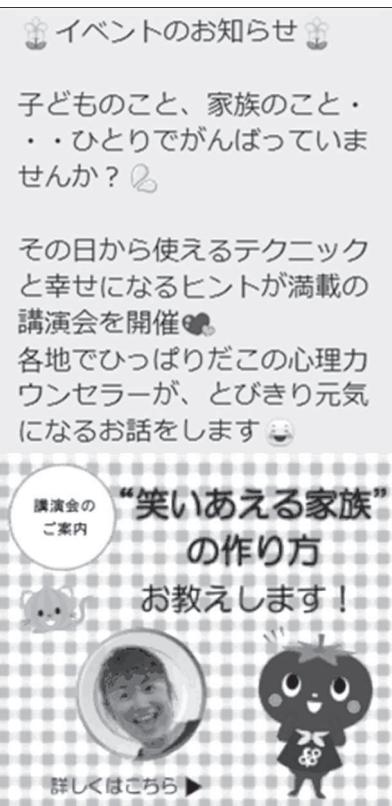
- ・構成メンバーで「ミニ学習会」を開催し、情報共有や問題意識の向上を図りました。
- ・エリア内自治体の男女共同参画担当部署を訪問し、情報交流をすすめました。

2018年：高石市（5/30）・河内長野市（9/5）・羽曳野市（12/19）

2019年：泉南市（1/21）

- ・内閣府・エリア内市町村・日本生協連・大阪府生協連が主催する、男女共同参画に関する学習会に参加し情報を収集しました。
- ・いづみ市民生協で働く職員の就労状況や各種制度の取得状況などを共有しました。

「"笑いあえる家族"の作り方
お教えします」講演会



LINEを活用した広報